

令和5年度事業報告

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

社会福祉法人 金亀会

障害者支援施設 スマイル

目 次

1. 社会福祉法人 金亀会の概要	1
2. 社会福祉法人 金亀会 理事会・評議員会開催状況	2
3. 施設利用者の概況	3
4. 医療状況	5
5. 事故報告及び苦情報告	7
6. 給食栄養等の状況	10
7. 施設入所支援利用状況	11
8. 生活介護利用状況	12
9. 短期入所事業利用状況	13
10. 相談支援事業実施状況	14
11. ヘルパーステーション利用状況	15
12. 日中一時支援事業利用状況	16
13. 介護保険利用状況	17
14. ボランティア来所状況	17
15. 年間行事実施状況	18
16. 諸会議・各種委員会及び研修状況	19
17. 防災訓練実施状況	23
18. 職員の状況	26
19. 地域における公益的な取組	27
20. 新型コロナウイルス感染症への対応	29

1.社会福祉法人金亀会の概要

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

(1) 所在地 愛媛県松山市余戸南 6 丁目 5 番 3 号

(2) 開設 平成 14 年 4 月 1 日

(3) 設置主体 社会福祉法人 金亀会

(4) 事業 障害者支援施設スマイル 施設入所 (定員 30 名)
生活介護、共生型通所介護、
共生型介護予防型通所サービス
(定員 55 名)
日中一時支援 (定員 5 名)
短期入所、共生型短期入所生活介護、
共生型介護予防短期入所生活介護
(定員 4 名)
短期入所事業スマイル
地域相談支援、計画相談支援、
障害児相談支援
相談支援事業スマイル
ヘルパーステーションスマイル 居宅介護、重度訪問介護、移動支援、
介護予防型訪問サービス、訪問介護

(5) 敷地面積 6,781.69 m²

(6) 建物面積及び構造 鉄筋コンクリート造瓦葺平家建 2,260.02 m²

鉄骨造瓦鉛メッキ鋼板葺陸屋根平屋建 110.00 m²

2.社会福祉法人金亀会 理事会・評議員会開催状況

理事 : 6名 評議員 : 7名 監事 : 2名

理事会	令和5年6月3日 第1号報告 理事長職務執行状況について 第1号議案 令和4年度事業報告について 第2号議案 令和4年度決算報告について 第3号議案 評議員選任・解任委員の選任について 第4号議案 理事・監事改選に伴う候補者について 第5号議案 令和5年度定時評議員会の招集について 第6号議案 県エネルギー投資促進支援事業補助金の申請について
定時評議員会	令和5年6月18日 第1号報告 令和4年度事業報告について 第2号報告 次期評議員及び評議員選任・解任委員の選任報告について 第1号議案 令和4年度計算関係書類及び財産目録について 第2号議案 監事及び理事の選任について
理事会	令和5年6月18日 第1号議案 理事長の選定について
理事会 ※書面決議	令和5年9月14日 第1号議案 汚物除去機の購入について 第2号議案 福祉車両の購入について 第3号議案 就業規則の変更について 第4号議案 パートタイマー就業規則の変更について
理事会	令和5年11月25日 第1号報告 理事長職務執行状況について 第1号議案 令和5年度一次補正予算について
理事会	令和6年3月20日 第1号報告 理事長職務執行状況について 第1号議案 令和5年度二次補正予算について 第2号議案 中期計画について 第3号議案 令和6年度事業計画について 第4号議案 日清医療食品との契約について 第5号議案 令和6年度予算について 第6号議案 福祉車両の購入について 第7号議案 空調設備の入替えについて 第8号議案 介護職員処遇改善臨時特例交付金規程について 第9号議案 障害者支援施設スマイル運営規程の変更について

3.施設利用者の概要

(令和6年3月31日現在)

(1) 施設入所支援

出身市町	施設入所支援利用契約者数		
	男(人)	女(人)	計(人)
松山市	18	8	26
西条市	0	1	1
伊予市	0	1	1
東温市	1	0	1
喜多郡内子町	1	0	1
合計	20	10	30

	年齢階層別状況							合計
	18～ 20	21～ 30	31～ 40	41～ 50	51～ 60	61～ 64	65 以上	
男	0	1	1	4	5	3	6	20
女	0	1	1	1	2	2	3	10
合計	0	2	2	5	7	5	9	30

(2) 生活介護

出身市町	生活介護利用契約者数			合計
	男(人)	女(人)	計(人)	
松山市	46	28	74	
西条市	0	1	1	
伊予市	3	3	6	
東温市	1	0	1	
松前町	4	1	5	
砥部町	1	1	2	
合計	55	34	89	

	年齢階層別状況							合計
	18～ 20	21～ 30	31～ 40	41～ 50	51～ 60	61～ 64	65 以上	
男	7	11	12	9	8	3	5	55
女	2	6	8	8	6	1	3	34
合計	9	17	20	17	14	4	8	89

(3) 短期入所

出身市町	短期入所利用契約者数		
	男(人)	女(人)	計(人)
松山市	15	20	35
伊予市	0	1	1
伊方町	1	0	1
松前町	1	1	2
砥部町	1	1	2
山口県防府市	1	0	1
合計	19	23	42

	年齢階層別状況							平均年齢36歳1ヶ月	合計
	~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~64	65以上		
男	4	6	2	4	4	1	0	21	
女	2	5	5	7	2	0	0	21	
合計	6	11	7	11	6	1	0	42	

4. 医療状況

(1) 医療方針

- ※ 一人一人の身体状況と病状の変化を、正しく掌握する。
- ※ 個人個人に合った医療を提供できるように努める。
- ※ 自己管理を見直し、医師の指示のもと健康管理ができるよう支援する。

(2) 医療状況の課題について

- ※ 新型コロナウイルス感染症の5類移行後、徐々に面会や外出など制限の解除をしている中で、入所者・利用者の異常の早期発見と、感染を持ち込まないために、各自の感染対策の意識が低下しないよう、啓発していかなければいけない。
- ※ 介護中心の施設生活の中で、どこまで本人に病状を自覚していただき、治療に専念して頂くか、又治療をしながら生活を楽しんで頂くにはどうすればいいか、問題がある。
- ※ 通所では医療的ケアを必要とされている方が多く、それぞれの処置に時間がかかり看護師の手が足りないことがあったが、徐々に人員増加でき、必要な看護が提供できるようになってきている。
- ※ 入所者の高齢化が進み、病状が多様化している。認知症などの専門的な知識の習得が必須である。また、専門的な医療行為の必要性により、支援施設での対応が難しい方の退所後の受け入れ先の確保が課題となっている。

(3) 年間医療行事

内 容	入 所	通 所	方 法
定期健康チェック	週3回 入浴前 検温 1日2回	検温 每回 送迎迎え時、来所時	血压測定・検温 SPO ₂ 測定
定期健康相談	毎週木曜日 毎週火曜日	毎週木曜日 なし	嘱託医来所 訪問歯科診療
定期健康診断	年2回	なし	愛媛県総合保険協会
新型コロナウイルス 予防接種	年2回(希望者)	個人接種	嘱託医来所 (希望入所者・職員)
インフルエンザ予防接種	年1回(希望者)	個人接種	(入所者・職員)
肺炎球菌予防接種	年1回(希望者)	個人接種	(入所者 65歳・70歳)
職員健康診断	年1回 年2回(夜勤者)	年1回	愛媛県総合保険協会
入浴日	週3回	毎回 通所時	午前・午後

(4) 入院状況

区分	入院期間(日数)		入院先
58歳 女	4/1～4/19	18日間	松山西病院 消化器内科
48歳 男	8/8～8/22	13日間	松山リハビリテーション病院 脳神経外科
52歳 男	9/13～10/5 10/5～12/12	25日間 68日間	県立中央病院 内科 伊予病院 内科
59歳 女	12/9～12/15	6日間	松山赤十字病院 整形外科
59歳 女	1/8～1/11	3日間	松山赤十字病院 血管外科

3名 5回 延べ 133日 (前年度比+65日)

(5) 嘱託医

【医療法人 星島内科医院 院長 星島俊彦】

- ・内科 ・呼吸器科 ・消化器科 ・循環器科 ・アレルギー科

(6) 協力病院

【医療法人財団 仁清会 野本記念病院】

- ・内科 ・循環器内科 ・整形外科 ・リハビリテーション科 ・外科

【医療法人 結和会 松山西病院】

- ・泌尿器科 ・内科 ・消化器内科 ・循環器内科 ・リハビリテーション科

- ・温熱治療専門外来

【医療法人社団 慈生会 城東病院】

- ・内科 ・リウマチ科 ・外科 ・整形外科 ・脳神経外科 ・循環器内科 ・麻酔科
- ・放射線科 ・リハビリテーション科 ・消化器科

【医療法人 かとう歯科】

- ・歯科治療・予防 ・歯列矯正 ・ホワイトニング ・インプラント ・訪問診療

5. 事故報告及び苦情報告

(1) 事故報告

事故報告	ヒヤリハット件数
人身 108件（前年度比+33件）	491件（前年度比+53件）
物損 50件（前年度比-32件）	
忘れ物・備品破損 112件	
備考 ヒヤリハットは人身が圧倒的に多い。 事故報告は転倒が多い。	

松山市に報告した事故

日付	令和5年 4月25日	利用者	入所者 男性
内容	11時30分頃 ベッド端座位の状態から遠くに置いてあった歩行器を自分で取ろうとした際、誤って床に尻もち転倒する。本人よりナースコールあり、訪室した職員が発見する。介助のもと車椅子に移ったが、その際臀部に強い痛みの訴えあり、その後ベッド臥床するも痛み続く為、救急搬送にて病院受診。レントゲン撮影し、骨折はしておらず明らかな骨折線も見られていない為、強い打撲との診断あり。Drからは安静にして過ごすようにと話あり。痛み止めが処方される。また、今後痛みが続くようであれば整形外科の受診を検討するようにと言われる。		
対応	家族に電話連絡し、状況説明と受診結果を伝える。 帰所後より居室をスタッフルームに近い静養室で対応。無理な動きはしないようにし状態観察を行う。当面は経過観察を行い、再度受診の必要は無し。		

日付	令和5年 7月19日	利用者	入所者 男性
内容	17時05分頃 食堂に向かう為渡り廊下を一人で歩いていた際、床に躊躇顔面より転倒する。その際、左目上部を3cm程裂傷し出血あり。看護師にて応急処置を行う。病院受診。CT検査を行い結果異常無く、傷口は5針縫合しガーゼ保護する。また、化膿止めと痛み止めが処方される。		
対応	電話にて家族に状況報告をする。 受診後、体調変わり無し。移動は暫く独歩を中止し車椅子対応。7/22(土)昼食後まで化膿止めを毎食後服用し、経過観察を行う。7/26(水)病院受診し治療終了となる。		

日付	令和5年 10月23日	利用者	入所者 女性
内容	入浴後、看護師が足の指に軟膏を塗布していた際、左足第5指が内出血しているのを発見する。本人に聞くと、心当たりとして10/21(土)の夜、電動車椅子を自走しトイレに行った際に指をぶつけたとのこと。車椅子フットレストから足が落ちていたが、本人そのまま自走してしまったため、その際にできたものと思われる。10/23に看護師が確認するまで本人より訴えは何も無かったため、気が付くのに日にちが経ってしまった。10/23(月)整形受診。レントゲン撮影し左足第5指にヒビが入っているとのことで、指をテープングし固定する。		
対応	電話にて後見人に連絡し、状況説明と受診結果を伝える。 触ると痛みあるため、指をテapingし固定する。また、事故(怪我)防止のため、本人了承のもと車椅子に脚用ベルトを付けて、足が落ちないよう対応する。11/20(月)整形受診し経過良好。12/4(月)再度受診し通院終了となる。		

日付	令和5年 12月9日	利用者	入所者 女性
内容	14時 右大腿部に熱感と腫れあり。看護師同行にて病院受診し、右大腿骨骨折の診断あり。そのまま入院となる。 左足の浮腫軽減のため終日ベッド臥床にて過ごされているが、寝返りや体位交換(上体を起こしてベッド上で座位をとる)などは本人が行っている。12/8(金)の日中に看護師が左足の処置をした際、また夕方の着替えで介護職員が下肢を確認した時は、右足特に変わった様子は見られなかった。骨折の原因として、夜間または早朝に本人が自身で下肢を動かした際、何らかの負荷が加わり骨折したと思われる。発見時、右大腿に腫れはあるが、打撲や傷などは見られなかった。		
対応	本人が姉に電話し状況を伝える。 入院中は右足をニーブレスで固定。R5.12/15(金)退院となる。		

日付	令和5年 12月20日	利用者	入所者 男性
内容	19時頃 居室のナースコールが鳴ったため訪室した際、ベッドとタンスの間に蹲っており、右前額部に裂傷あり流血見られていた。本人立ち上がった際に転倒し、タンスの角で打ち付けたと思われる。看護師に報告しバイタル測定と止血の処置を行う。その後、病院受診しCT検査を行い異常無し。傷口を7針縫合し、ガーゼとテープで保護する。		
対応	電話にて家人に状況報告をする。 帰所後は就寝し、以降特変無し。12/27(水)受診し抜糸し、治療終了となる。		

(2) 苦情報告

No.1 令和5年9月7日 申出者:短期入所利用者

【苦情内容:職員の対応について】

福祉器具を使用した排泄介助中に、別の利用者の介助のために職員が離れた。(福祉器具の使用により)不安定な姿勢のままだったので倒れそうで怖かった。以前も排泄介助が荒い、口調がきついと感じていた。安全で丁寧な介助をして欲しい。

【経過・解決(改善)結果】

所属長より当該支援員に対して福祉器具の使用方法と介助時の声掛けや動作の確認についてそれぞれ指導を行い、利用者にその旨をお伝えする。

No.2 令和6年1月10日 申出者:施設入所者

【苦情内容:職員の対応について】

朝方、筋緊張のせいで大声が出てしまうことがあり、その際、支援員より「大声を出さないように」「他の人の迷惑になるので〇〇(実家の地名)に帰ったら」と言われる。それ以前にも「人と思っていない」との発言もあった。筋緊張からの大きな発声となることへの理解と、声掛けの内容について注意して欲しい。

【経過・解決(改善)結果】

所属長より当該支援員に事実確認を行う。朝の忙しい時間帯に他の利用者対応もある中で何度も大声で呼ばれてつい利用者の申し出にあるような発言をしたとのこと。また、申出の利用者が他の利用者に対して大きな声を出さないように苦情を言い、「自分が声の大きいのは構わない」といった旨の発言があったため「人としてどうなのか」と言ってしまったことが思い当たることだった。当該支援員には所属長より注意をするとともに、心理的虐待に該当しかねない行為ということで松山市障害福祉課に報告を行う。本件について、虐待防止委員会で検討を行うとともに、2月23日には虐待防止の研修としてこの内容を加味したうえでの利用者対応についての施設内研修を実施した。申出者には受け付け以降の対応を説明し納得していただいた。

No.3～4 令和5年5月9日、令和6年1月18日 申出者:地域の方

それぞれ送迎車両の運転について地域の方より苦情を受け付ける。当該部署において送迎車両の運転について注意・指導を行う。

令和5年度 苦情解決システムにおける第三者委員会

日時:令和6年5月13日(月)13:00～14:30 場所:障害者支援施設スマイル

参加者:第三者委員の代理人／長谷川美和子氏、須山楓氏

理事長、施設長、苦情受付担当者(サービス管理責任者、本部員)

施設に寄せられた苦情および経過について報告し第三者委員会にて意見や提言を頂く。

【意見及び提言】

- ・苦情があがることをありがたいことと捉えて、気づきがあり改善していくことができる。ちょっとした声を大切にして欲しい。
- ・我慢して苦情を言えない人もいる。言えない人にも苦情になるような気持ちがあるのではないかと思って支援をして欲しい。
- ・苦情を言ってくれる人に何かあれば教えて欲しい、と意見を求めるのも良いのではないか。
- ・(No2の事例より)支援員を叱るのではなく、スタッフ全員でどういった対応をしたら良いか検討して、良い対応を導き出してはどうか。
- ・スマイルで働いている人はプロである。プロとしての発言を考えて欲しい。
- ・難しい仕事に取り組んでいると感じる。頑張っていると思う。プロとして感情をコントロールしながら、推してダメなら引いてみる、という対応をしていいって欲しい。

6.給食栄養等の状況

(1)栄養別平均集計

令和5年4月～令和6年3月

		熱量 kcal	蛋白質 g	脂肪 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチ当量 μg	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg
4月	朝	500	15.3	16.0	277	1.7	107	0.18	0.28	23
	昼	635	25.8	19.1	161	2.8	240	0.47	0.46	53
	夕	569	23.1	19.7	148	2.9	583	0.34	0.33	33
	計	1704	64.2	54.8	586	7.4	930	0.99	1.07	109
5月	朝	470	15.2	14.1	223	1.7	119	0.18	0.26	21
	昼	655	25.3	21.5	182	2.7	244	0.46	0.42	47
	夕	578	23.6	20.2	140	3.0	777	0.36	0.36	33
	計	1703	64.1	55.8	545	7.4	1140	1.00	1.04	101
6月	朝	465	14.7	13.4	244	1.7	146	0.17	0.26	20
	昼	636	24.4	21.0	156	2.6	254	0.49	0.46	43
	夕	585	23.5	21.3	134	2.7	758	0.38	0.36	42
	計	1686	62.6	55.7	534	7.0	1158	1.04	1.08	105
7月	朝	463	14.7	13.3	254	2.0	116	0.18	0.26	22
	昼	644	25.0	20.7	194	2.9	341	0.37	0.35	39
	夕	586	24.0	20.8	117	2.5	366	0.36	0.31	35
	計	1693	63.7	54.8	565	7.4	823	0.91	0.92	96
8月	朝	469	14.4	13.4	252	1.8	114	0.17	0.27	21
	昼	648	25.5	21.5	194	2.9	290	0.36	0.29	43
	夕	600	23.2	22.3	129	2.6	589	0.38	0.31	39
	計	1717	63.1	57.2	575	7.3	993	0.91	0.87	103
9月	朝	467	14.2	13.6	286	1.7	108	0.16	0.27	20
	昼	642	23.9	21.1	169	2.5	273	0.39	0.38	42
	夕	592	25.5	20.9	136	2.7	613	0.38	0.34	32
	計	1701	63.6	55.6	591	6.9	994	0.93	0.99	94
10月	朝	478	14.8	14.1	230	1.8	111	0.17	0.25	20
	昼	635	24.2	21.0	168	2.6	235	0.32	0.33	32
	夕	580	23.7	20.5	138	2.8	752	0.37	0.36	34
	計	1693	62.7	55.6	536	7.2	1098	0.86	0.94	86
11月	朝	472	14.9	14.6	267	1.6	116	0.17	0.26	18
	昼	629	26.1	19.7	186	2.6	291	0.40	0.44	40
	夕	594	23.2	21.7	135	2.9	826	0.38	0.34	28
	計	1695	64.2	56.0	588	7.1	1233	0.95	1.04	86
12月	朝	456	13.8	13.1	273	1.5	106	0.16	0.25	19
	昼	650	25.2	21.4	185	2.6	305	0.43	0.46	43
	夕	604	23.3	21.8	157	2.8	623	0.39	0.34	31
	計	1710	62.3	56.3	615	6.9	1034	0.98	1.05	93
1月	朝	471	14.3	13.5	261	1.6	124	0.16	0.25	21
	昼	627	25.6	19.4	181	2.8	235	0.39	0.39	40
	夕	593	23.6	21.8	162	2.6	437	0.32	0.31	30
	計	1691	63.5	54.7	604	7.0	796	0.87	0.95	91
2月	朝	493	16.0	14.3	291	1.8	127	0.18	0.30	18
	昼	619	24.7	19.6	188	2.8	246	0.43	0.45	41
	夕	600	22.2	22.4	152	2.7	616	0.37	0.32	35
	計	1712	62.9	56.3	631	7.3	989	0.98	1.07	94
3月	朝	466	14.9	13.4	289	1.6	86	0.16	0.26	17
	昼	631	24.3	20.3	180	2.6	271	0.41	0.41	46
	夕	614	23.7	24.6	155	2.9	792	0.42	0.38	35
	計	1711	62.9	58.3	624	7.1	1149	0.99	1.05	98

入居者給食費 1日あたり:1447円

その他利用者給食費 朝:550円 昼:720円 夕:720円 (非課税世帯 朝:275円 昼:440円 夕:440円)

7.施設入所支援利用状況

月		区分3	区分4	区分5	区分6	延べ利用者数	稼働率	備考
4月	男	0	60	150	390	600	94.7%	
	女	0	0	60	192	252		
	計	0	60	210	582	852		
5月	男	0	48	155	403	606	95.2%	5/17 1名逝去
	女	0	0	62	217	279		
	計	0	48	217	620	885		
6月	男	0	30	150	390	570	94.3%	6/22 1名入所
	女	0	9	60	210	279		
	計	0	39	210	600	849		
7月	男	0	31	155	403	589	96.7%	
	女	0	31	62	217	310		
	計	0	62	217	620	899		
8月	男	0	31	155	421	607	98.6%	8/1 1名入所 (満床)
	女	0	31	62	217	310		
	計	0	62	217	638	917		
9月	男	0	30	150	403	583	98.1%	
	女	0	30	60	210	300		
	計	0	60	210	613	883		
10月	男	0	31	155	403	589	96.7%	
	女	0	31	62	217	310		
	計	0	62	217	620	899		
11月	男	0	30	150	390	570	96.7%	
	女	0	30	60	210	300		
	計	0	60	210	600	870		
12月	男	0	31	155	403	589	96.1%	12/12 1名退所
	女	0	31	62	212	305		
	計	0	62	217	615	894		
1月	男	0	31	178	403	612	98.9%	1/9 1名入所 (満床)
	女	0	31	62	215	308		
	計	0	62	240	618	920		
2月	男	0	29	174	377	580	100.0%	
	女	0	29	58	203	290		
	計	0	58	232	580	870		
3月	男	0	31	186	403	620	100.0%	
	女	0	31	62	217	310		
	計	0	62	248	620	930		
年間	男	0	413	1,913	4,789	7,115	97.2%	稼働率 前年度比 -0.4pt
	女	0	284	732	2,537	3,553		
	計	0	697	2,645	7,326	10,668		

平均区分5.6(前年度比±0)

R6.3.31時点 入所者 30名

8.生活介護利用状況

月		区分3	区分4	区分5	区分6	延利用者数	開所日数	稼働率	備考
4月	利用者数	34	56	205	743	1,038	22	85.8%	
	送迎実施人数	3	1	7	45	56			
5月	利用者数	26	58	220	805	1,109	23	87.7%	
	送迎実施人数	3	1	7	46	57			
6月	利用者数	24	50	218	774	1,066	22	88.1%	
	送迎実施人数	3	1	7	46	57			
7月	利用者数	2	89	218	803	1,112	23	87.9%	
	送迎実施人数	3	1	7	45	56			
8月	利用者数	3	89	224	787	1,103	23	87.2%	
	送迎実施人数	3	1	7	45	56			
9月	利用者数	4	81	205	765	1,055	22	87.2%	
	送迎実施人数	3	1	7	45	56			
10月	利用者数	4	89	215	797	1,105	23	87.4%	
	送迎実施人数	3	1	5	47	56			
11月	利用者数	5	88	211	753	1,057	22	87.4%	
	送迎実施人数	3	1	6	46	56			
12月	利用者数	3	83	214	752	1,052	23	83.2%	
	送迎実施人数	3	1	6	45	55			
1月	利用者数	3	79	236	755	1,073	23	84.8%	
	送迎実施人数	2	1	6	46	55			
2月	利用者数	1	76	228	732	1,037	21	89.9%	
	送迎実施人数	2	1	7	47	57			
3月	利用者数	5	80	244	800	1,129	23	89.2%	
	送迎実施人数	2	1	6	48	57			
	利用者数	114	918	2,638	9,266	12,936	270	87.1%	稼働率 前年度比 +0.8pt
	送迎実施人数	33	12	78	551	674			

平均区分5.6(前年度比±0)

9.短期入所利用状況

月		区分3	区分4	区分5	区分6	利用者合計	稼働率	備考
4月	男	4	2	11	44	61	107.5%	
	女		2	13	53	68		
	計	4	4	24	97	129		
5月	男		2	3	46	51	108.9%	
	女		7	20	57	84		
	計		9	23	103	135		
6月	男		9		68	77	116.7%	入所前のロングショート1名 7月末まで空床型利用
	女		4	18	41	63		
	計		13	18	109	140		
7月	男		9	7	70	86	129.0%	
	女		4	22	48	74		
	計		13	29	118	160		
8月	男		2		35	37	88.7%	
	女		2	21	50	73		
	計		4	21	85	110		
9月	男		6	3	37	46	108.3%	
	女		2	19	63	84		
	計		8	22	100	130		
10月	男		3	5	46	54	109.7%	
	女		7	15	60	82		
	計		10	20	106	136		
11月	男		6	3	42	51	111.7%	
	女		4	12	67	83		
	計		10	15	109	134		
12月	男		4	5	36	45	86.3%	
	女		4	13	45	62		
	計		8	18	81	107		
1月	男		1	15	44	60	104.0%	
	女		4	10	55	69		
	計		5	25	99	129		
2月	男		4	3	35	42	102.7%	
	女		6	12	55	73		
	計		10	15	90	115		
3月	男		4	6	38	48	102.4%	
	女		6	17	56	79		
	計		10	23	94	127		
年間	男	4	52	61	541	658	106.3%	稼働率 前年度比 +26.4pt
	女	0	52	192	650	894		
	計	4	104	253	1,191	1,552		

平均区分 5.7(前年度比±0pt)

10.相談支援事業実施状況

名称	相談支援事業スマイル
サービス内容	地域相談支援、計画相談支援、障害児相談支援
主たる実施地域	松山市、東温市、伊予市、砥部町、松前町
開設年月日	平成25年4月1日
人員体制	管理者1名(常勤)、相談支援専門員2名(常勤1名・パート1名)
事業の目的及び運営方針	<p>1、事業所は、利用者がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の心身の状況、その置かれている環境などに応じて、利用者の選択に基づき、適切な健康、医療、福祉、就労支援、教育等のサービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行うものとする。</p> <p>2、事業所は、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、利用者に提供される福祉サービス等が特定の種類又は特定の障害福祉サービス事業を行う者に不当に偏ることのないよう、公正中立に行うものとする。</p> <p>3、事業者は、市町、障害福祉サービス事業を行う者等との連携を図り、地域において必要な社会資源の改善及び開発に努めるものとする。</p> <p>4、関係法令等を遵守する。</p>

(1)サービス等利用計画の件数

	松山市	伊予市	東温市	松前町	砥部町	西条市	計
							前年度比
本計画作成件数	60	4	1	2	1	0	68 +2件
モニタリング件数	134	7	4	2	3	2	152 +11件

障がい別支援状況(障害児を含む)

	身体	知的	身体+知的	精神	難病	計
件数	35	7	36	3	4	85

11.ヘルパーステーション利用状況

(1)総括

利用者の心身の状況・特性を踏まえ、個々の有する身体能力に応じ、より安心し自立した生活を営むことができるよう、身体介護をはじめ生活援助、その他必要とする支援を提供し、利用者及びその家族の負担軽減に努めてきた。また、今後は関連機関との情報交換を図りながら、利用者の心身の状態に即した関わりが持てるように努める。養育支援では、その必要性があると思われる家庭に育児・家事支援が入ることにより、養育者の状態が落ち着き、安定した児童養育が可能となるよう努め、適切な指導、助言等を行う。

(2)利用者の状況

(年齢別)	0～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～	合計
男性	2	2	1	2	3	2	1	13
女性	1	2	1	6	3	1	1	15
合計	3	4	2	8	6	3	2	28

(市町別)	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
松山市	2			3	2	6	8	21
伊予市	1			1			3	5
松前町	1						1	2
合計	4	0	0	4	2	6	12	28

(3)業務状況

居宅介護、移動支援、訪問介護の3つのサービスを提供する。

サービス内容の質の確立を図るため、介護技術指導、研修、関連機関との定例会等に参加し、様々なケースの介護及び援助方法を学んだ。苦情相談、生活相談業務により利用者の処遇の改善に努めた。

(延時間・利用人員)

※訪問介護は「13.介護保険利用状況」にて報告

サービス	居宅介護							
	身体介護中心		家事援助中心		通院(身体介護有)		通院(身体介護無)	
	延時間	利用人員	延時間	利用人員	延時間	利用人員	延時間	利用人員
4月	174:00	18	42:20	6	18:40	2		
5月	199:00	20	42:00	6	22:25	4		
6月	195:59	20	41:00	6	23:30	3		
7月	194:05	19	39:00	6	19:35	2		
8月	206:00	19	40:30	6	24:40	4		
9月	204:15	19	40:25	6	23:00	4		
10月	192:05	20	42:00	6	19:45	4		
11月	177:00	18	42:30	6	24:20	3		
12月	176:20	18	39:30	6	23:40	3		
1月	166:35	18	41:00	6	21:55	3		
2月	166:20	17	41:30	6	14:40	3		
3月	170:20	18	31:50	6	19:45	3		
合計	2221:59	224	486:35	72	255:55	38	0.0	0
前年度比	+21:06		-172:40		+40:50		±0:00	

サービス	重度訪問				移動支援				養育支援	
	訪問介護		身体介護有		身体介護無					
	延時間	利用人員	延時間	利用人員	延時間	利用人員	延時間	利用人員		
4月			14:00	3	5:30	1				
5月			12:00	2	0:00	0				
6月			14:30	3	5:30	1				
7月			13:30	2	5:30	1				
8月			8:30	2	5:30	1				
9月			15:30	3	0:00	0				
10月			14:30	3	5:30	1				
11月			6:30	2	5:30	1				
12月			13:00	2	0:00	0				
1月			15:00	2	5:30	1				
2月			14:30	3	5:30	1				
3月			14:00	3	5:30	1				
合計	0	0	155:30	30	49:30	9	0	0		
前年度比	-199:30		+59:30		-10:30					

障害福祉サービス総提供時間 3169:29(昨対比-283:14)
介護保険サービス総提供時間 62:00(昨対比-136:00)

12. 日中一時支援事業報告

(1) 業務状況

一時的に見守り等の支援が必要な在宅の障害児・者に対して、日中における活動の場を提供し、ご家族の就労支援及び一時的な休息を供与することを目的とした生活支援や余暇活動を実施した。

(2) 利用状況

		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	合計	稼働率	実施日	平均人件数
4月	男	12					12	10.9%	22	0.55
	女						0			
5月	男	15			1		16	13.9%	23	0.70
	女						0			
6月	男	13					13	11.8%	22	0.59
	女						0			
7月	男	12			1		13	11.3%	23	0.57
	女						0			
8月	男	11					11	11.3%	23	0.57
	女	2					2			
9月	男	12					12	10.9%	22	0.55
	女						0			
10月	男	11			1		12	10.9%	22	0.55
	女						0			
11月	男	15					15	13.6%	22	0.68
	女						0			
12月	男	16					16	13.3%	24	0.67
	女						0			
1月	男	15					15	13.6%	22	0.68
	女						0			
2月	男	15			1		16	15.2%	21	0.76
	女						0			
3月	男	15					15	13.9%	23	0.70
	女	1					1			
合計	男	162	0	0	4	0	166	12.3%	269	0.62
	女	3	0	0	0	0	0			

稼働率 前年度比+0.1pt

(3) 年齢階層・男女・市町別登録状況

市町		0~6歳	7~12歳	13歳~18歳	19歳~	合計
松山市	男				1	1
	女				0	0
伊予市	男			1		1
	女					0
松前町	男					0
	女					0
西予市	男				1	1
	女					0
合計	男	0	0	1	2	3
	女	0	0	0	0	0

平均年齢 24 歳

(4) サービス内容

日常生活支援・日中活動支援・相談及び援助・健康管理

13.介護保険利用状況

(1)利用者の状況

サービス	要介護度	通所介護		短期入所生活介護		訪問介護	
		共生型		共生型		身体介護/生活援助	
		男	女	男	女	男	女
松山市	要介護5		1				1
	要介護4	1					
	要介護3						
	要介護2						
	要介護1	1				1	
	要支援2						
	要支援1						
合 計		2	1	0	0	1	1

(2)利用状況

サービス	通所介護		短期入所生活介護		訪問介護	
	共生型		共生型		身体介護/生活援助	
	延日数	利用人員	延日数	利用人員	延時間	利用人員
4月	39	3	0	0	18:00	2
5月	38	3	0	0	17:00	2
6月	39	3	0	0	17:00	2
7月	9	1	0	0	10:00	1
8月	11	2	0	0	0:00	0
9月	12	2	0	0	0:00	0
10月	14	2	0	0	0:00	0
11月	13	2	0	0	0:00	0
12月	10	2	0	0	0:00	0
1月	10	2	0	0	0:00	0
2月	13	2	0	0	0:00	0
3月	12	2	0	0	0:00	0
合計	220	26	0	0	62:00	7
前年度比	-251	-10	-2	-1	-136:00	-17

14.ボランティア来所状況

- ・新型コロナウイルス5類移行に伴い、6月からは講師を施設に招いて俳句サークルを行う。

15.年間行事実施状況

実施	内 容	日 時 ・ 場 所
4月	・行事食(釜飯) ・リモート句会 ・塩屋海岸ドライブ外出(通所)	4/7(金) 4/7(金) 4/11(火)~
5月	・菖蒲湯 ・選択食(海老ピラフorサンドイッチ) ・生の表現展Produced by a lot of OPTiONS ・アイスクリームの日 ・通所 沖野IYO夢みらい館展示 ・塩屋海岸ドライブ(通所)	5/1(月)~5/5(金) 5/2(火) 5/4(木)~5/14(日):ギャラリーリブ・アート(松山市湊町) 5/9(火) 5/1~6/29:IYO夢みらい館 4/11(火)~
6月	・避難訓練(浸水害時車両乗り込み) ・オアシス会(通所) ・俳句サークル ・スマイル祭り ・入所グループ外出(ドライブ) ・入所グループ外出(買物)	6/7(水) 6/21(水) 6/23(金) 6/30(金) 6/19(月) 6/28(水):五色浜 6/27(火):エミフル松前
7月	・選択食(ジャージャー麺or伊予さつま汁) ・入所グループ外出(ドライブ) ・入所グループ外出(買物) ・入所個別外出(野球観戦)	7/6(木) 7/3(月):五色浜 7/4(火):エミフル松前 7/18(火):坊っちゃんスタジアム
8月	・俳句サークル ・入所すいか割り ・運動会(通所) ・行事食(デザートday) ・運動会(入所) ・入所グループ外出(買物)	8/4(金) 8/13(日) 8/22(火) 8/28(月) 8/30(水) 8/2(水) 8/8(火):エミフル松前
9月	・垣生フジ外出(通所) ・「平成祭」に作品展示 ・行事食(かつお釜飯) ・入所バーべキュー	9/6(水)~ 9/8(金):済美平成中等教育学校 9/20(水) 9/29(金)
10月	・選択食(さんまの塩焼きorかぼちやコロッケ) ・避難訓練(夜間想定) ・「アートパラ深川おしゃべりな芸術祭」に作品展示 ・空港第2公園外出(通所) ・入所グループ外出(買物) ・入所グループ外出(ドライブ)	10/12(水) 10/27(木) 10/15~10/23:東京都深川エリア 10/12(水)~11/17(木) 10/26(木):セブンスター 10/30(月) 10/31(火):しおさい公園
11月	・「とにかくミツハマストーリー」に作品展示 ・「a lot of OPTiONS」の展示即売会 ・行事食(寿司ランチ) ・避難訓練(地震想定) ・空港第2公園外出(通所) ・えひめの障がい者アート展に作品展示 ・入所グループ外出(動物園) ・入所グループ外出(買物)	11/5~11/6:ギャラリー吉川(三津) 11/10~11/15:ギャラリーリブアート松山 11/2~11/28のうち週1回 11/18(金) 10/12(水)~11/17(木) 11/30~12/10:愛媛県美術館 11/2(木):砥部動物園 11/1(水) 11/7(火) 11/30(木):エミフル松前
12月	・入所短時間外出(買い物or散歩) ・俳句サークル ・ゆず湯 ・クリスマス会 ・入所グループ外出(買物) ・入所グループ外出(買物)	12/1~12/4 買物:セブンスター 散歩:施設周辺 12/1(金) 12/18~12/22 12/20(火) 12/6(水):フジグラン 12/12(火):シンク書店
1月	・行事食(おでんバイキング)	1/11(水)
2月	・節分行事 ・行事食(お鍋の日:豆乳担々麺) ・俳句サークル ・避難訓練(夜間想定)	2/2(金) 2/16(金)29(木) 2/9(金) 2/20(火)
3月	・選択食(ぎょうざ・チャーシューメン) ・日清弁当	3/26(火) 3/1(金)・3/19(火)

16.諸会議・各種委員会及び研修状況

(1)諸会議

会議開催日	会議名	参加対象者
月1回	運営会議	理事長、施設長、事務主任、会計主任、本部員、サビ管、主任Ns、サ責、相談員
不定期	新型コロナウイルス感染防止対策会議	理事長、施設長、事務主任、本部員、サビ管、主任Ns、サ責、相談員
月1回	職員会議	理事長、施設長、全職員
月1回	スタッフ会議	各部署全職員

(2)各種委員会

開催日	委員会名/実施内容	参加対象者
不定期	行事委員会	各部署より担当職員2~3名
開催日:4/3、6/22、9/26、12/20、2/1 ・年間行事委員会にて年間行事計画(各月のサークル活動、祭り、運動会、文化祭、クリスマス会、節分の実施時期・運営方法等)の作成 ・日中活動(サークル活動等)の調整 ・外出行事の企画・運営 ・外部講師・ボランティアの調整		
月1回	感染対策・安全衛生委員会	運営会議の参加職員
開催日:毎月の運営委員会にて行う ・愛媛県、松山市の感染症の状況報告 ・労働災害等の報告 ・食中毒、感染症に関する対策の周知		
月1回	苦情処理委員会	施設長、サビ管、サビ管補佐、サ責、相談員、主任看護師、PT、本部員
開催日:4/26、5/24、6/28、7/26、8/22、9/27、10/25、12/27、1/24、2/28 ・スタッフ会議、掲示板での周知、対応策の共有 ・運営委員会への報告 ・第三者委員会への報告		
月1回	虐待防止・身体拘束適正化委員会	施設長、サビ管、サビ管補佐、サ責、相談員、主任看護師、PT、本部員
開催日:4/26、5/24、6/28、7/26、8/22、9/27、10/25、12/27、1/24、2/28 ・心理的虐待の廃止を目標に、言葉遣いや接遇についての周知 ・7月/2月 虐待防止研修(グループワーク) ・身体拘束についての記録の徹底・状況報告 ・障害特性の研修を開催		
不定期	リスクマネジメント委員会	各部署より担当職員2~3名
・毎月ヒヤリハットについての集計報告 ・スタッフ会議等での周知及び対応の検討		
不定期	ノーリフトケア委員会	各部署より担当職員2~3名
開催日:11/7、12/11、1/30、2/6、3/12 ・福祉用具及びポジショニングの検討・導入、介助方法の見直し、人力移乗を体験し、災害時に備える取組みの実施 ・リフトノ使い方復習・スリングの使い方・事故防止、起居動作、リフティング、福祉用具の使い方の研修の実施 ・車いすのメンテナンス		

不定期	BCP推進委員会	理事長、施設長、事務主任、本部員、 サビ管、主任Ns、サ責、相談員
・コロナ感染防止対策およびその周知 ・避難訓練の実施 ・防火設備点検の対応 ・避難確保計画の職員への周知徹底 ・防災マニュアルの見直し ・防災備蓄の管理・補充 ・BCP推進体制の周知、BCPの整備、協議		
不定期	広報誌委員会	各部署より担当職員1~2名
・毎月の広報誌作成		
不定期	給食委員会	管理栄養士、各部署より担当職員1~2名 日清医療食品SV、栄養士
開催日:9/21、3/26 ・嗜好調査の結果報告 ・日清医療食品との意見交換		

(3)施設外研修(オンライン研修含む)

研修開催日	研修会名	職種	参加者
5/15	愛媛県身体障害者施設協議会施設長会	施設長	1
5/26	中四国身体障害者施設協議会施設長研修	施設長	1
6/7	ホームヘルパー研修会	サービス提供責任者	1
6/16	介護支援専門員研修会「切れ目のない在宅医療と介護の連携」	サービス提供責任者	1
6/21-22	リフトリーダー養成研修	生活支援員	1
6/22	多職種連携連携推進におけるサービス提供責任者に必要な視点とスキルセミナー	サービス提供責任者	1
6/22	新任職員研修会「福祉現場で役立つ仕事のキホン」	生活支援員	1
7/18	待遇改善加算等報告書対策セミナー	事務主任	1
8/2	社会福祉法人セミナー	施設長	1
8/17	安全運転管理者講習	施設長	1
8/23	雇用管理責任者講習総合コース	施設長	1
8/30	砥部町介護支援専門員等研修会	相談支援専門員	1
9/8	社会福祉法人施設長等研修	施設長	1
9/9、9/25-26	普通救命講習/防災士養成講座	生活支援員リーダー	1

9/9-10	愛媛県障がい者相談支援従事者初任者研修	生活支援員リーダー	1
9/11	アートにまつわる権利のきほんStep2	本部員	1
9/11	愛媛県身体障害者施設協議会臨時施設長会	施設長	1
9/14	介護労働者雇用管理者責任者講習(eラーニング)	施設長	1
9/21	訪問介護サービス提供責任者研修	サービス提供責任者、本部員	2
9/22	クレーム事例から学ぶ事故予防セミナー	施設長	1
10/2-5	院内感染対策講習(オンデマンド配信)	看護師	7
10/12-13,19	愛媛県医療的ケア児等支援者養成研修(オンデマンド配信)	看護師	1
10/20-21	愛媛県身体障害者施設協議会職員研修大会	施設長、生活支援員	3
10/21-22,11/18-19	介護福祉士養成実習施設実習指導者特別研修会	生活支援員	1
10/29	日本栄養士会 福祉スキルアップ研修	管理栄養士	1
10/30-31	中四国身体障害者施設職員研修	生活支援員	2
11/11-12	愛媛県サービス管理責任者・児童発達管理責任者基礎研修	生活支援員リーダー	1
11/14	愛媛県障がい者虐待防止・権利擁護セミナー	サービス管理責任者	1
11/14-15	強度行動障がい支援者養成研修	相談支援専門員	1
11/16	介護職員レベルアップ講習会「介護職としてのアセスメント」	生活支援員	1
11/18	愛媛県栄養士会栄養指導者研修大会	管理栄養士	1
11/22	改正障害者差別解消法に係る事業者向け説明会(オンライン配信)	相談支援専門員	1
11/27	ハラスマント対策セミナー	施設長	1
12/7	防災講座	本部員	1
12/8	愛媛県 サービス管理責任者研修会	施設長、サービス管理責任者	3
12/12-13,1/27-28	サービス管理責任者実践研修	サービス管理責任者、サービス管理責任者補佐	2
12/12	中国・四国ブロック専門研修会	相談支援専門員	1
12/19	愛媛県障がい者虐待防止・権利擁護セミナー	サービス管理責任者 本部員	2

12/21,1/23,2/21	愛媛県障がい者相談支援従事者現任者研修	相談支援専門員	1
1/17	結核対策講演会	看護師	1
1/30	社会福祉法人セミナー	施設長	1
2/8	愛媛県身体障害者施設協議会施設長会	施設長	1
2/14	中四国ブロック災害支援セミナー	施設長	1
2/15-16	中四国身体障害者施設協議会施設長研修	施設長	1
2/21	関係職種難病研修会	サービス提供責任者	1
2/27	平時から備えよう！給食施設に求められる災害等対応の体制づくり	管理栄養士	1
3/22	処遇改善加算計画書作成セミナー	施設長、事務主任	2

(4)施設内研修

研修月日	研修会名	職種	参加者
4月	リフトの使用方法・事故防止研修	全職種	25
5月	起居動作について	全職種	48
6月	食中毒予防について	全職種	30
7月	虐待防止研修(グループワーク)	全職種	25
6-8月	リフティングの基礎について	生活支援員・看護師	40
10月	笑いヨガ	全職種	22
11月	強度行動障害について	全職種	31
12月	AEDの使い方	全職種	63
12月	感染症対策・ハラスメント対策について	全職種	24
2月	虐待防止・身体拘束等の適正化について(グループワーク)	全職種	25

17. 防災訓練等実施状況

(1) 第1回 消防訓練

日 時：令和5年12月5日（火）13:30～14:30

参加者：利用者26名 職員3名

目 的：夜間の火災を想定し、消火・通報・避難訓練を実施する事により防災に対する意識付けの徹底、最大要介助者がいる時間帯での非常時対応強化を図る。

避難訓練の経験の少ない職員を中心に、基本的な避難誘導を経験する。

内 容

1：火災発見時の初期消火

2：通報・連絡訓練（防災設備の使用法徹底）

緊急通報装置及び、非常放送設備の使用

3：避難訓練

職員の対応及び問題点、避難方法確認

4：定例会議

各部署代表職員と訓練参加者による訓練の反省・改善点の検討、消防機器点検を実施

避難場所：集会所

反 省：所要時間が約14分と迅速な避難行動がとれており、利用者への声掛けも細かく丁寧であった。一方で2次被害を避けるという視点で、もう少しゆっくりと避難（目安として20～30分）をしてもよいという意見もあった。

(2) 第2回 消防訓練

日 時：令和6年2月20日（火）13:30～14:30

参加者：入所者29名、短期入所者1名

職員5名（※うち2名は誘導時の事故を防ぐ見守りの役割）

目 的：夜間の火災を想定し、消火・通報・避難訓練を実施する事により防災に対する意識付けの徹底、非常時対応強化をはかる

内 容

1：火災発生時の初期消火

2：通報・連絡訓練（防災設備の使用法徹底）

緊急通報装置及び、非常放送設備の使用

3：避難訓練

職員の対応及び問題点、入所者の避難方法確認

4：定例会議

各部署代表職員と訓練参加者による訓練の反省・改善点の検討、消防機器点検を実施

避難場所：集会所

反省：意図的に経験年数の浅い職員の組み合わせで訓練を実施した。全体的に職員同士、利用者に対するコミュニケーションの不足を感じた。一方で、経験年数の浅い職員の組み合わせでも避難時間の目安となる30分を超えたことは収穫であった。

(3) 第1回 大規模災害避難訓練（浸水害想定）

日 時：令和5年6月7日（水）13:00～14:30 車両乗り込み訓練

参加者：利用者26名 職員9名

目的：日中で台風が上陸した際、重信川氾濫を想定し、避難準備、避難の指示を出し、車への乗りこみを行う。実際の流れに即して訓練を行うことで、災害時の避難確保計画を再確認するとともに、車両乗り込み等での課題を明確にし、避難行動の向上をはかる

内 容

1：避難訓練

職員の対応及び問題点、入所者の避難車両への乗り込み、実際の避難。避難経路の確認

2：定例会議

各部署代表職員と訓練参加者による訓練の反省・改善点の検討、消防機器点検を実施

反省：入所職員は業務で福祉車両を使用する機会が少なく、操作については定期的に経験する必要がある。日々の業務の中で意識的に福祉車両に接するほか、通所の送迎の乗り込み時に見学・実習を行うことで対応する。

避難開始から避難完了までにかかる時間は1時間半程度であった。荒天時を考慮すれば更に時間はかかるものと考えられる。しかし、想定の時間内ではあるので、1台ずつ焦らず避難行動を取っていく必要がある。

(4) 第2回 大規模災害避難訓練（大地震想定）

日 時：令和5年11月28日（火）13:45～14:30

目的：大地震が発生した際の初動としての自助行動（シェイクアウト訓練）を身に付けるとともに、揺れが収まった後の安全確保から避難誘導までを行うことで防災技術の向上をはかる。

参加者：生活介護利用者 17名 職員 12名

内 容

- 1 : 緊急地震速報が発報した際の注意喚起と自助行動
 - 2 : 揺れが収まった後の安否確認及び、余震への注意喚起
 - 3 : 避難訓練
施設内での待機が危険と判断し、利用者の避難誘導
 - 4 : 定例会議
各部署代表職員と訓練参加者による訓練の反省・改善点の検討、消防機器点検を実施
- 反 省：現場職員で対応を協議しながら避難行動を取れた。声を出して状況や行動を伝えあっており連携の向上が見られた。避難するのか留まるのかといった判断について根拠のある行動がとれていた。一方で防災備品の持ち出しを忘れていた。置き場を工夫して再発防止に努める。

(5) 防犯訓練

日 時：実施なし

18.職員状況

(1)職種及び常勤換算員数

令和6年3月31日現在

	施設長	事務主任	事務主任代理 兼会計主任	本部員	事務員	サービス 管理責任者	サービス 管理責任者補佐	生活支援員 リーダー
常勤	1.0	1.0	1.0	1.8	1.0	2.0	1.0	3.0
嘱託								
非常勤								

	生活支援員	管理栄養士	理学療法士	主任看護師	看護師	相談支援 専門員	サービス 提供責任者	訪問介護員
常勤	19.1	1.0	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0	1.1
嘱託								
非常勤	6.5		0.6		1.2	1.0	0.8	

	送迎運転手	登録 ヘルパー	洗濯	清掃員	嘱託医
常勤					
嘱託					0.1
非常勤	0.9	0.1	0.7	0.8	

(2)資格保持者数

	ヘルパー2級	ヘルパー1級	初任者研修	実務者研修	介護福祉士	社会福祉士	准看護師	正看護師
常勤	10		11	4	17	3		3
嘱託								
非常勤	7	1			9	1	2	1

	理学療法士	管理栄養士	ガイド視覚	ガイド全身	同行援護 (一般)	同行援護 (応用)	介護支援 専門員	サービス管理 責任者更新
常勤	1	1	2	1	3	1	3	3
嘱託								
非常勤	1		2	1			1	

	サービス管理 責任者(基礎)	サービス管理 責任者(実践)	相談支援 初任者研修	相談支援 現任者研修	防火管理講 習	喀痰吸引 (不特定)	強度行動 障害(基礎)	強度行動 障害(応用)
常勤	3	2	2	1	4	2	1	1
嘱託								
非常勤				1				

	衛生管理者	介福実習 指導者	社福実習 指導者
常勤	2	4	2
嘱託			
非常勤			

19. 地域における公益的な取組

『余土地区町内川清掃』

実施日 令和5年4月29日
場 所 余土地区町内川周辺
参加者 地域の方 多数
目的 地域清掃を通じて、地域住民への施設利用者への理解に繋げる。

『松山市民体育祭 2023 第43回 余土地区総合運動会』

実施日 令和5年5月21日
場 所 松山市立余土小学校グラウンド
参加者 地域の方 多数
目的 地域住民との交流により、福祉を身近に感じ施設利用者への理解に繋げる。

『河原医療福祉専門学校 学内企業説明会』

実施日 令和5年5月28日
場 所 河原医療福祉専門学校
参加者 介護福祉科・社会福祉メディカルソーシャル科 3名
目的 実習生の受入による福祉人材の育成を行う。

『実習生の受け入れ』

実施日 通年
場 所 障害者支援施設スマイル
参加者 河原医療福祉専門学校 介護福祉科 計9名
(6/12~7/7:3名 9/11~10/13:3名 11/6~11/24:2名 11/6~11/15:1名)
松山学院高等学校 福祉科 計4名
(7/31~8/4:2名 8/21~8/25:1名 8/21~9/7:1名)
目的 実習生の受入による福祉人材の育成を行う。

『夏期体験学習会』

実施日 令和5年7月27日・令和5年8月22日
場 所 聖カタリナ学園高等学校
参加者 中学3年生、その他関係者 約30名
目的 卒業生が医療福祉系列で学んだことを介護現場でどう生かして働いているのかを講義し、障害福祉の魅力を伝える。

『福祉就職セミナー2023 & 福祉・介護のジョブフェス2023』

実施日 令和 5 年 6 月 18 日
場 所 県民文化会館
参加者 一般の就職希望者 2 名
目的 福祉関係の就業を希望する方へ障害者福祉への理解を深めてもらう。

『平成祭（文化祭）』作品展示

実施日 令和 5 年 9 月 9 日
場 所 濟美平成中等教育学校
参加者 生徒、学校関係者 多数
目的 障害者アートを通じて、学校関係者の方に障害福祉への理解を深めてもらう。

『障害福祉についての講義』

実施日 令和 5 年 10 月 30 日
場 所 フジコビル講習室
参加者 介護労働安定センター実務者研修受講者 26 名
目的 地元で今後福祉関係の就業を目指す方々に障害者福祉への理解を深めてもらう。

『合同企業就職説明会』

実施日 令和 6 年 1 月 27 日
場 所 オンライン
参加者 河原医療福祉専門学校 介護福祉科・社会福祉メディカルソーシャル科 12 名
目的 地元の専門学校で将来的に福祉関係の就業を目指す学生に障害者福祉への理解を深めてもらう。

『河原医療福祉専門学校オープンキャンパス』

実施日 令和 6 年 2 月 10 日
場 所 障害者支援施設スマイル
参加者 河原医療福祉専門学校入学希望者 10 名 ・ 保護者 1 名
目的 専門学校で福祉を学ぼうと考えている学生に障害者福祉への理解を深めもらう。

『松山学院高等学校 施設見学会』

実施日 令和 6 年 3 月 28 日
場 所 障害者支援施設スマイル
参加者 松山学院高等学校 福祉科 1 名 ・ 保護者 1 名
目的 地元の高校で将来的に福祉関係の就業を目指す学生に障害者福祉への理解を深めてもらう。

20.新型コロナウイルス感染症対策事項

1. 施設の感染等状況（※令和5年4月1日～令和6年3月31日）

- ・入所者の陽性者数 … 0名
- ・職員の陽性者数 … 16名
- ・入所者および職員の陽性による受入中止
　短期入所 … なし
- ・施設内でのクラスター（集団感染）の発生 … 0件

2. 感染予防対策（令和6年3月31日時点）

- ・定期的な感染対策会議で対応方針を都度検討する
- ・施設関係者（スタッフ、利用者、出入りの業者）のマスク着用、検温、消毒の徹底
- ・施設職員のフェイスシールド、手袋の着用
- ・新型コロナウイルス感染症特別有給休暇の設定（令和5年度実績延べ22名84日間、令和6年度より終了し以降は季節性インフルエンザと同様の対応とする）
　陽性が認められる、または同居家族に陽性者がおり感染が疑われる場合等、施設が必要と判断した際には特別有給休暇のうえ自宅待機とする。
- ・抗原検査キットの活用
　職員に感染の不安がある場合に、施設設備としての抗原検査キットを活用して適宜検査を実施して施設内への感染予防とした
　抗原検査は感染拡大期においては、職員に限らず通所利用者や短期入所利用者にも協力を依頼し使用した
- ・利用者の活動制限
 - ①外泊、外出、外部イベント等への参加の一部中止
　※感染リスクの低いドライブ外出や屋外の散歩、少人数の買い物などを実施。フジによる移動販売を依頼、毎週金曜日に施設の駐車場にて販売を行っている
 - ②ボランティア、外部講師によるサークルの一部中止
 - ③感染拡大期の利用者家族との面会中止
 - ④サークル、食事、入浴等日中活動全般の入所・通所利用者分離を継続

以上